

生鮮食料品がみなさんに届くまで



中央卸売市場の役割

中央卸売市場は、食生活にかかすことができない、青果(野菜・果物)、水産物(魚・貝類など)、食肉(牛肉・豚肉)などたくさんの品物(生鮮食料品と呼びます)を日本各地や海外から集め、適正な値段を決めて、八百屋さん、魚屋さん、お肉屋さんやスーパーなどに販売する役割を果たしています。皆さんの豊かな食生活を支えるための大切なしくみです。



中央卸売市場で働いている人たち

